

第 1 1 6 号議案

中野区会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

上記の議案を提出します。

令和 5 年 1 1 月 2 7 日

提出者 中野区長 酒 井 直 人

(提案理由)

会計年度任用職員の期末手当を改定するとともに、給料表の適用について規定を整備する必要がある。

中野区会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

第1条 中野区会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例（令和元年中野区条例第16号）の一部を次のように改正する。

第3条第3項を次のように改める。

3 前項の給料表の給料月額に増額等改定（給料月額の改定をする条例が制定された場合において、当該条例による改定により当該改定前に受けていた給料月額が増額され、又は減額されることをいう。次項において同じ。）があった場合における会計年度任用職員に対する前項の給料表の適用は、給与条例及び幼稚園教育職員給与条例の適用を受ける職員の例による。

第3条に次の1項を加える。

4 前項の場合において、次に掲げる会計年度任用職員に限り、第2項の給料表を適用する日を当該増額等改定があった日の属する年度の12月1日とする。

(1) 当該増額等改定があった日の属する年度の4月1日から12月1日までの期間において発令された任用期間（中野区における任命権者によって任用される場合に限る。）が、通算して3月以下の会計年度任用職員

(2) 当該増額等改定があった日の属する年度の4月1日から12月1日までの期間において発令された任用期間（中野区における任命権者によって任用される場合に限る。）中の勤務日数及び勤務時間について、1週間当たりの勤務日数が2日以下、かつ、1週間当たりの勤務時間が15時間30分未満の会計年度任用職員

第16条第2項中「100分の120」を「100分の130」

に改める。

第2条 中野区会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を次のように改正する。

第16条第2項中「報酬」の次に「の額」を加え、「100分の130」を「100分の120」に改め、同条第3項中「及び」の次に「支給の」を加える。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。ただし、第2条の規定は、令和6年4月1日から施行する。